

**簿記の教科書**  
**日商1級 工業簿記・原価計算 2**  
**基本問題 答案用紙**

答案用紙はダウンロードでもご利用いただけます。

TAC出版書籍販売サイト・サイバーブックストアにアクセスしてください。

<http://bookstore.tac-school.co.jp/>



## 問1 原料受入価格差異

異常仕損費	_____	円
月末仕掛品原価	_____	円
完成品総合原価	_____	円
完成品単位原価	@ _____	円

## 問2 正常仕損度外視の方法

異常仕損費	_____	円
月末仕掛品原価	_____	円
完成品総合原価	_____	円
完成品単位原価	@ _____	円

仕掛品－第1工程 (単位：円)

月初仕掛品原価	完成品原価
A 原料費 ( )	A 原料費 ( )
加工費 ( )	加工費 ( )
計 ( )	計 ( )
当月製造費用	月末仕掛品原価
A 原料費 ( )	A 原料費 ( )
加工費 ( )	加工費 ( )
計 ( )	計 ( )
( )	( )

完成品単位原価： @ 円

仕掛品－第2工程 (単位：円)

月初仕掛品原価	完成品原価
前工程費 ( )	前工程費 ( )
B 原料費 ( )	B 原料費 ( )
加工費 ( )	C 材料費 ( )
計 ( )	加工費 ( )
当月製造費用	計 ( )
前工程費 ( )	月末仕掛品原価
B 原料費 ( )	前工程費 ( )
C 材料費 ( )	B 原料費 ( )
加工費 ( )	加工費 ( )
計 ( )	計 ( )
( )	( )

完成品単位原価： @ 円

(注) 不要な ( ) には「—」を記入すること。

仕 掛 品		(単位：円)
月初仕掛品原価		X完成品総合原価
原 料 費 ( )		原 料 費 ( )
加 工 費 ( )		加 工 費 ( )
計 ( )		正常仕損費 ( )
当月製造費用		計 ( )
原 料 費 ( )		Y完成品総合原価
加 工 費 ( )		原 料 費 ( )
計 ( )		加 工 費 ( )
		正常仕損費 ( )
		計 ( )
		仕損品評価額 ( )
		X月末仕掛品原価
		原 料 費 ( )
		加 工 費 ( )
		正常仕損費 ( )
		計 ( )
		Y月末仕掛品原価
		原 料 費 ( )
		加 工 費 ( )
		正常仕損費 ( )
		計 ( )
	( )	( )

X完成品単位原価： @ 円

Y完成品単位原価： @ 円

## 問1

第1工程月末仕掛品原価	_____	円
副産物Cの評価額	_____	円
連産品に按分する連結原価	_____	円

## 問2

製品Aの完成品総合原価	_____	円
製品Aの完成品単位原価	@ _____	円
製品Bの完成品総合原価	_____	円
製品Bの完成品単位原価	@ _____	円

## 問3

製品Aの完成品総合原価	_____	円
製品Aの完成品単位原価	@ _____	円
製品Bの完成品総合原価	_____	円
製品Bの完成品単位原価	@ _____	円

問1

(1) パーシャル・プランを採用している場合

仕 掛 品		(単位：円)
前月繰越 ( )	製 品 ( )	
材 料 ( )	次月繰越 ( )	
賃 金 ( )	原 価 差 異 ( )	
製 造 間 接 費 ( )		
( )		( )

(2) 修正パーシャル・プランを採用している場合

仕 掛 品		(単位：円)
前月繰越 ( )	製 品 ( )	
材 料 ( )	次月繰越 ( )	
賃 金 ( )	原 価 差 異 ( )	
製 造 間 接 費 ( )		
( )		( )

問2

直接材料費差異	円〔 〕
価 格 差 異	円〔 〕
消 費 量 差 異	円〔 〕
直接労務費差異	円〔 〕
賃 率 差 異	円〔 〕
作 業 時 間 差 異	円〔 〕
製造間接費差異	円〔 〕
変 動 費 予 算 差 異	円〔 〕
固 定 費 予 算 差 異	円〔 〕
能 率 差 異	円〔 〕
操 業 度 差 異	円〔 〕

(注) 〔 〕内には、不利差異の場合は「借方」、有利差異の場合は「貸方」と記入すること。

## 問1 第1法

仕 掛 品		(単位：円)
月初仕掛品原価 ( )	完成品総合原価 ( )	
当月製造費用	月末仕掛品原価 ( )	
直接材料費 578,100	標準原価差異 ( )	
変動加工費 708,000		
固定加工費 1,000,000		
( )	( )	

直接材料費差異	円〔 〕
価 格 差 異	円〔 〕
数 量 差 異	円〔 〕

加 工 費 差 異	円〔 〕
変動費予算差異	円〔 〕
固定費予算差異	円〔 〕
変動費能率差異	円〔 〕
固定費能率差異	円〔 〕
操 業 度 差 異	円〔 〕

(注) 〔 〕内には不利差異・借方差異であれば「借方」、有利差異・貸方差異であれば「貸方」と記入すること。



問2 第2法

仕 掛 品		(単位：円)
月初仕掛品原価 ( )		完成品総合原価 ( )
当月製造費用		異常仕損費 ( )
直接材料費           578,100		月末仕掛品原価 ( )
変動加工費           708,000		標準原価差異 ( )
固定加工費           1,000,000		
( )		( )

直接材料費差異	円〔 〕
価格差異	円〔 〕
数量差異	円〔 〕

加工費差異	円〔 〕
変動費予算差異	円〔 〕
固定費予算差異	円〔 〕
変動費能率差異	円〔 〕
固定費能率差異	円〔 〕
操業度差異	円〔 〕

(注) 〔 〕内には不利差異・借方差異であれば「借方」、有利差異・貸方差異であれば「貸方」と記入すること。

(注)〔 〕内には「有利な差異」の場合にはFと記入すること。  
「不利な差異」の場合にはUと記入すること。

## 問1

購入原料価格差異	原料X	円〔 〕
	原料Y	円〔 〕
	合 計	円〔 〕

## 問2

原料費の差異分析

原 料 配 合 差 異	原料X	円〔 〕
	原料Y	円〔 〕
	合 計	円〔 〕
原 料 歩 留 差 異	原料X	円〔 〕
	原料Y	円〔 〕
	合 計	円〔 〕

直接労務費の差異分析

労働賃率差異	円〔 〕
労働能率差異	円〔 〕
労働歩留差異	円〔 〕
合 計	円〔 〕

製造間接費の差異分析

予 算 差 異	円〔 〕
能 率 差 異	円〔 〕
歩 留 差 異	円〔 〕
操 業 度 差 異	円〔 〕
合 計	円〔 〕

## 問1

原料受入価格差異：

原料A \_\_\_\_\_ 円〔 〕 原料B \_\_\_\_\_ 円〔 〕

原料消費量差異：

原料A \_\_\_\_\_ 円〔 〕 原料B \_\_\_\_\_ 円〔 〕

加工費配賦差異：

\_\_\_\_\_ 円〔 〕

(注) 〔 〕内には不利差異のときは「借方」、有利差異のときは「貸方」と記入すること。

